(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表平10-512805

(43)公表日 平成10年(1998)12月8日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	FI	
B01D 53/34		B 0 1 D 53/34 A	
53/02		53/02 Z	
53/81		B60H 3/00 Z	
53/87		3/06 Z	
B60H 3/00	•	B 0 1 D 53/36 B	
	北底登審	宋韶求 予備審査韶求 有 (全 82 頁) 最終頁	に続く
(21) 出願番号	特顯平8-522370	(71)出版人 エンゲルハード・コーポレーション	
(86) (22)出顧日	平成8年(1996)1月17日	アメリカ合衆国ニュージヤージイ州	08830
(85)翻訳文提出日	平成9年(1997)7月10日	イセリン・ウツドアベニユー101	
(86) 国際山蝦番号	PCT/US96/00626	(72)発明者 デトリング、ジヨセフ・シー	
(87)国際公児番号	WO96/22148	アメリカ合衆国ニュージヤージイ州	07731
(87)國際公開日	平成8年(1996)7月25日	ハウエル・スパイシーポンドロード	8
(31)優先権主張錯号	08/376, 332	(72)発明者 ステガー, ジョン・ジエイ	
(32)優先日	1995年1月20日	アメリカ合衆国ニュージヤージイ州	08867
(33)優先権主張国	米國(US)	ピツツタウン・ダークホロウレイン	1
(31)優先権主張番号	08/410, 445	(72)発明者 スペンサー,マイケル	
(32)優先日	1995年 3 月24日	アメリカ合衆団ニユージャージイ州	08873
(33)優先權主張国	米面(US)	サマーセット・シーダーブルツク5	
		(74)代理人 弁理士 小田島 平古	
		最終頁	に続く

(54) 【発明の名称】 周囲空気の清浄化のための、乗物のエンジン区画室内に設置された汚染物質処理装置

(57)【要約】

その中に汚染物質を処理するための無媒組成物を含有する容器が、自動中内の周囲空気の通常の流れのパターン内に設置されており、そして好ましくは、そこで該容器を容易に取り外し、そして置き換えそして/又は再使用することができる、ブラケット組み立て部局のような、支持物内に、取り外し可能な様態で設置されている、特に自動中に適応される、汚染物質処理装置。